

(議提議案第3号)

平成21年6月24日

議長 松岡兵衛様

提出者	議員	田島道夫
〃	〃	加賀崎千秋
〃	〃	小林甚一
〃	〃	山田忠之
〃	〃	高橋初
〃	〃	並木正一
〃	〃	三浦和一
〃	〃	黒澤三千夫

## 議案提出について

平成21年第3回市議会定例会（6月24日の会議）に下記の議案を別紙のとおり提出する。

## 記

[ 議提議案第3号 ] 北朝鮮の核実験とミサイル発射に抗議する決議

[ 理 由 ] 北朝鮮の核実験と弾道ミサイル発射に抗議し、核兵器及び核兵器開発の放棄並びに6カ国協議への無条件復帰を求めるため

## 北朝鮮の核実験とミサイル発射に抗議する決議

北朝鮮は、本年5月25日に2度目の核実験を行った。

このことは、北朝鮮に対して「いかなる核実験または弾道ミサイルの発射もこれ以上実施しないこと」を要求した国連安保理決議1718(2006年10月14日)や、「一切の核兵器および現在の核計画を放棄する」と北朝鮮自ら同意した6カ国協議共同声明(2005年9月19日)にも明らかに違反する暴挙である。

北朝鮮のミサイル発射を非難した、4月の国連安保理議長声明が自国の意に沿わないという理由で、北朝鮮が世界に向けて発信した公約を一方的に破棄したことは、国際的信義を冒とくする言語道断の所業であり、強く非難されるべきものである。

北朝鮮は、依然として危険で無謀な挑発をくりかえしている。

さらなる核実験や長距離弾道ミサイルの発射を予告し、プルトニウムの抽出や、ウランの濃縮活動の開始を宣言した。6月12日に国連安保理が全会一致で採択した制裁強化決議を無視し、核ミサイル武装化への動きをやめる気配はない。こうした北朝鮮の好戦的で挑発的な動きにより、国際社会、とりわけ北東アジアの平和と安定は深刻な脅威にさらされている。

我々は、広島、長崎において核兵器による惨禍を被った唯一の国民として、また、太平洋戦争終戦前夜に空襲を受けた市民としても、世界の恒久平和を強く希求するものである。

よって、熊谷市議会は、北朝鮮の核実験と弾道ミサイル発射に厳しく抗議するとともに、これ以上の核実験を厳に憤み、核兵器及び核兵器開発を放棄すること、無条件に6カ国協議に復帰することを強く求めるものである。

以上決議する。

平成21年6月24日

熊谷市議会